

# SRX550M ファイアウォール



## 製品概要

SRX550M ファイアウォールは、[セキュリティ](#)、[SD-WAN](#)、[ルーティング](#)、[スイッチング](#)、および [WAN インターフェイス](#) を [次世代ファイアウォール](#) および [高度な脅威緩和機能](#) と組み合わせて、分散した企業の所在地全体で安全で費用効果の高い接続を実現します。

高速で可用性の高いスイッチング、ルーティング、セキュリティ、および次世代ファイアウォールを 1 つのデバイスに統合することで、企業はネットワークの複雑さを取り除き、リソースを保護して優先順位を付け、総所有コストを削減しながらユーザーとアプリケーションのエクスペリエンスを向上させることができます。

## 製品説明

ジュニパーネットワークス®の SRX550M ファイアウォールは、次世代の安全な SD-WAN と、クラウドを使用する企業ネットワークが抱えるニーズの変化をサポートするセキュリティソリューションとなります。SRX550M は、拠点間での新しいサービスやアプリケーションの展開、クラウドへの接続、運用の効率化など、企業のビジネス目標の実現をサポートするとともに、拡張性、管理性、安全性の高い接続性、高度な脅威緩和機能を提供します。次世代ファイアウォール ( NGFW ) とセキュリティも向上し、アプリケーションエクスペリエンスを向上させるための脅威を検知および積極的に緩和することができます。

## アーキテクチャと主要コンポーネント

SRX550M ファイアウォールは、数千ものリモートサイトで構成される世界のネットワークを構築する企業に、高いパフォーマンスと実績を伴う導入機能を提供するルーターです。WAN またはインターネット接続モジュールオプションには次が含まれます。

- イーサネット、シリアル、T1/E1、ADSL2/2+、VDSL
- 3G/4G LTE 無線
- 802.11ac Wave 2 Wi-Fi

業界最高の IPsec VPN ソリューションは、サイト間の通信を安全にするために、包括的な暗号化と認証機能を提供します。ネイティブギガビットイーサネットポートでイーサネットスイッチングをサポートする複数のフォームファクターにより、ミッションクリティカルな導入に費用効果の高い選択ができます。

SRX550M ファイアウォールは、実証済みのキャリアハードニングネットワーク OS として世界のトップ 100 サービスプロバイダネットワークを支えるジュニパーネットワークス [Junos® オペレーティングシステム](#) を搭載しています。IPv4/IPv6、OSPF、BGP、マルチキャストなど、キャリアクラスの豊富なルーティング機能は厳格な検査を経ており、15 年以上にわたる全世界での導入実績があります。Junos OS と Junos Space® Security Director の自動化機能とスクリプト機能は、運用の複雑さを軽減し、新しいサイトのプロビジョニングを簡素化します。

SRX550M は、Web2.0 やスカイプやトレントなどの見つけにくいピアツーピア ( P2P ) アプリケーションを含む 4,275 以上のレイヤー 3-7 アプリケーションを認識します。SRX550M は、アプリケーション情報をユーザーコンテキスト情報と関連付けて、帯域幅使用状況レポートを生成し、アクセス制御ポリシーを適用し、WAN インターフェイスを出るトラフィックに優先順位を付けてレート制限し、リモートサイトをプロアクティブに保護します。これによって支社/拠点のリソースを最適化するとともに、アプリケーションおよびユーザーの操作性を向上させます。

## Mist AI

### WAN Assurance

[Mist WAN Assurance](#) は、AI を活用した自動化とサービスレベルを [Juniper SRX シリーズファイアウォール](#) に提供し、Juniper Secure SD-WAN ソリューションを補完するクラウドサービスです。Mist WAN Assurance は、IT 運用を、事後対応型トラブルシューティングから事前対応型の修正措置に変換し、インサイトをアクションに変えて既存の導入にシームレスに統合することで、運用の簡素化を実現します。

- 安全な SD-WAN エッジデバイスとして展開する SRX シリーズファイアウォールは、豊富な Junos ストリーミングテレメトリを通じて、WAN の正常性指標と異常検知に必要なインサイトを提供します。このデータは、Mist Cloud と AI エンジン内で活用されており、運用の簡素化や、平均修理時間 (MTTR) の短縮、エンドユーザーエクスペリエンスの可視性向上を実現します。
- SRX シリーズ SD-WAN ゲートウェイテレメトリデータから得られたデータにより、ユーザーが適切なエクスペリエンスを得られているかどうか WAN Assurance により可視化されます。
- WAN 向け [仮想ネットワークアシスタント Marvis](#) に対して、「私の Zoom 通話状況が悪い理由は？」といった質問を直接行うことができ、完全なインサイト、相関関係とアクションを提供することができます。
- Marvis Actions は、アプリケーションレイテンシ状況、混雑した WAN 回線、またはネゴシエーションの不一致などの問題を特定して、要約します。

### 支社/拠点への導入の簡素化 (セキュアな接続/SD-WAN)

SRX550M シリーズは、企業と [サービスプロバイダ](#) の両方に、完全に自動化された SD-WAN を提供します。

- ゼロタッチプロビジョニング (ZTP) 機能により、初期導入および継続的な管理における支社/拠点のネットワーク接続が大幅に簡素化されます。
- SRX550M ファイアウォールは、クラス最高レベルのセキュアな接続性を提供します。
- SRX550M ファイアウォールは、エンタープライズ WAN 全体に複数のリンクとロードバランストラフィックを効率的に活用し、従来の MPLS とブロードバンドインターネット、リースライン、4G/LTE などのその他の接続オプションを併用します。
- ポリシーベースおよびアプリケーションベースの転送機能により、企業が作成したビジネスルールを適用して、アプリケーショントラフィックを優先パスに誘導することができます。

### 包括的なセキュリティスイート

SRX550M は、アプリケーションセキュリティサービス、脅威防御、インテリジェンスサービスを包括するスイートを提供します。このサービスは侵入防御システム (IPS)、アプリケーションセキュリティユーザーロールベースのファイアウォール管理、クラウドベースのアンチウイルスとアンチスパム、高度な Web フィルタリングで構成されており、コンテンツ媒介型の最新の脅威からネットワークを保護します。[ジュニパーネットワークスの SecIntel](#) による統合型脅威インテリジェンスにより、コマンドアンドコントロール (C&C) 関連のポットネットに対する適応型脅威防御と、GeoIP に基づいたポリシーの適用が可能になります。またお客様は、自社のカスタムフィードやサードパーティーフィードを使用して、高度なマルウェアやその他の脅威から保護することもできます。

[Juniper Advanced Threat Protection ソリューション](#) が組み込まれた SRX550M は、既知のマルウェアやゼロデイ脅威に対する自動保護を高い精度で検出して実施します。

### 業界認定の Junos オペレーティングシステム

SRX550M ファイアウォールには、世界のトップ 100 サービスプロバイダネットワークを支える実証済みのキャリアハードニング OS である Junos オペレーティングシステムを搭載しています。

[IPv4/IPv6](#)、OSPF、BGP、マルチキャストなど、キャリアクラスの豊富なルーティング機能は厳格な検査を経ており、15 年以上も世界中の導入で実証されてきました。

SRX550M は、ゼロイベントオーケストレーション向けの Python スクリプト、運用管理のためのイベントスクリプトをサポートする自動自動化機能を通じて、SecOp を可能にします。

## 特長とメリット

ビジネス要件	機能/ソリューション	SRX550M のメリット
高性能	最大 7 Gbps のルーティングおよびファイアウォールパフォーマンス	<ul style="list-style-type: none"> <li>小規模、中規模、大規模な拠点の導入のニーズに対応します。</li> <li>規模と機能に対する将来のニーズに対応</li> </ul>
ビジネス継続性	ステートフル HA (高可用性)、IP 監視	<ul style="list-style-type: none"> <li>ステートフル HA を使用して設定やファイアウォールセッションを同期</li> <li>複数の WAN インターフェイスをダイヤルオンデマンドバックアップでサポート</li> <li>リアルタイムでリンクパフォーマンスに基づいてルート/リンクフェイルオーバーを実行します</li> </ul>
SD-WAN	エンドユーザーアプリケーションおよびクラウドの操作性向上と運用コストの削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>ZTP により、リモートデバイスのプロビジョニングを容易に実行可能</li> <li>集中型またはローカルの高度なポリシーベースルーティング (APBR) を介して、エンタープライズ WAN 全体でビジネスインテントポリシーを調整します</li> <li>アプリケーションのサービスレベルアグリーメント (SLA) を測定し、アプリケーションのエクスペリエンス品質 (AppQoE) を通じてエンドユーザーエクスペリエンスを向上させます</li> <li>Web2.0 を含む 4,275 レイヤー 3-7 アプリケーションを検知します。</li> <li>SSL 暗トラフィック内のアプリケーションを検知して検出します</li> <li>アプリケーションおよびユーザーロールに基づいてトラフィックを制御し、優先度を設定</li> </ul>
エンドユーザーの操作性	WAN Assurance	<ul style="list-style-type: none"> <li>Juniper の安全な SD-WAN ソリューションを補完する AI を活用した自動化とサービスレベルを提供します</li> <li>ユーザー、アプリケーション、WAN リンク、コントロールプレーン、データプレーン、CPU について可視化とインサイトを提供し、事前対応型の修復を可能にします</li> </ul>
高セキュリティ	IPsec VPN、リモートアクセス/SSL VPN、メディアアクセス制御セキュリティ (MACsec)	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共インターネット上で安全で信頼性の高い高速オーバーレイリンクを作成</li> <li>不正なハードウェアスピアから防御するために、偽造防御機能を使用</li> <li>ハードウェア支援型の IPsec アクセラレーションを内蔵した高性能 CPU 搭載</li> <li>セキュアで柔軟なリモートアクセス SSL VPN と Juniper Secure Connect を提供</li> </ul>
脅威防御	IPS、アンチウイルス、アンチスパム、拡張 Web フィルタリング、Juniper Advanced Threat Prevention Cloud、暗号化されたトラフィックのインサイト、脅威インテリジェンスフィード	<ul style="list-style-type: none"> <li>リアルタイムで IPS シグネチャを更新し、悪用や脅威から保護</li> <li>業界最先端のアンチウイルスおよび URL フィルタリングを実装</li> <li>ゼロデイ攻撃から保護</li> <li>オープンな脅威インテリジェンスプラットフォームとサードパーティー提供のフィードを統合</li> <li>完全な TLS/SSL 暗号化解除の重い負荷を発生させることなく、暗号化によって失われた可視性を復元</li> </ul>
容易な管理と拡張性	オンボックス GUI、Security Director	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動プロビジョニング、ファイアウォールポリシー管理、NAT (ネットワークアドレス変換)、IPsec VPN 導入の一元管理を含む</li> <li>シンプルで使いやすい、ローカル管理用オンボックス GUI を搭載</li> </ul>
最小 TCO	Junos OS	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 つのデバイスにルーティング、スイッチング、セキュリティを統合</li> <li>Junos OS 自動化機能により、運用コストを削減</li> </ul>



SRX550M Services Gateway

### SRX550M の仕様

#### ソフトウェアの仕様

#### ルーティングプロトコル

- IPV4、IPV6、ISO、CLNS (コネクションレス型ネットワークサービス)
- スタティックルート
- RIP v1/v2
- OSPF/OSPF v3
- BGP (ルートリフレクタ使用時)
- IS-IS
- マルチキャスト: IGMP (Internet Group Management Protocol) v1/v2、PIM (Protocol Independent Multicast) ス

パースモード (SM) /デンスモード (DM) /SSM (Source-Specific Multicast)、SDP (Session Description Protocol)、DVMRP (Distance Vector Multicast Routing Protocol)、MSDP (Multicast Source Discovery Protocol)、RPF (Reverse Path Forwarding)

- カプセル化: VLAN、PPP (Point-to-Point Protocol)、フレームリレー、HDLC (High-Level Data Link Control)、シリアル、MLPPP (Multilink Point-to-Point Protocol)、MLFR (マルチリンクフレームリレー)、PPPoE (Point-to-Point Protocol over Ethernet)
- 仮想ルーター
- ポリシーベースルーティング、ソースベースルーティング
- ECMP (等価コストマルチパス)

#### QoS 機能

- 802.1p、DSCP (DiffServ コードポイント)、EXP のサポート

- VLAN、DLCI ( データリンクコネクション識別 )、インターフェイス、バンドル、またはマルチフィールドフィルターに基づいた分類
- マーキング、ポリシング、およびシェーピング
- 分類およびスケジューリング
- WRED ( Weighted Random Early Detection )
- 保証帯域幅および最大帯域幅
- ingress トラフィックのポリシング
- 仮想チャネル
- 階層型のシェーピングおよびポリシング

#### スイッチング機能

- ASIC ベースのレイヤー 2 転送
- MAC アドレス学習
- VLAN アドレッシングおよび IRB ( Integrated Routing and Bridging ) のサポート
- リンクアグリゲーションおよび LACP
- Link Layer Discovery Protocol ( LLDP ) および Link Layer Discovery Protocol-Media Endpoint Discovery ( LLDP-MED )
- スパニングツリープロトコル ( STP )、R スパニングツリープロトコル ( RSTP )
- Multiple VLAN Registration Protocol ( MVRP )
- 802.1X 認証

#### ファイアウォールサービス

- ステートフルファイアウォールおよびステートレスファイアウォール
- ゾーンベースのファイアウォール
- スクリーニングおよび DDoS ( 分散型サービス拒否 ) からの保護
- 異常なプロトコルおよびトラフィックからの保護
- Pulse Unified Access Control ( UAC ) との統合
- Aruba Clear Pass Policy Manager との統合
- ユーザーロールベースのファイアウォール
- SSL インспекション ( フォワードプロキシ )

#### NAT ( ネットワークアドレス変換 )

- ソース NAT と PAT ( ポートアドレス変換 )
- 双方向 1:1 スタティック NAT
- デイステイネーション NAT と PAT
- 永続的 NAT
- IPv6 アドレス変換

#### VPN 機能

- トンネル : サイトツーサイト、ハブアンドスポーク、動的エンドポイント、AutoVPN、ADVPN、グループ VPN ( IPv4/IPv6/デュアルスタック )
- Juniper Secure Connect : リモートアクセス/SSL VPN
- 設定ペイロード : ○
- IKE 暗号化アルゴリズム : プライム、DES-CBC、3DES-CBC、AEC-CBC、AES-GCM、SuiteB
- IKE 認証アルゴリズム : MD5、SHA-1、SHA-128、SHA-256、SHA-384
- 認証 : 事前共有カギおよび公開カギ基盤 ( PKI ) ( X.509 )
- IPsec ( インターネットプロトコルセキュリティ ) : 認証ヘッダー ( AH ) /カプセル化セキュリティペイロード ( ESP ) プロトコル
- IPsec 認証アルゴリズム : hmac-md5、hmac-sha-196、hmac-sha-256
- IPsec 暗号化アルゴリズム : プライム、DES-CBC、3DES-CBC、AEC-CBC、AES-GCM、SuiteB
- 完全転送機密保持、アンチリプレイ
- Internet Key Exchange : IKEv1、IKEv2
- 監視 : スタンダードベースのデッドピア検出、VPN モニタリング
- GRE over IPsec、IP-in-IP、MPLS

#### ネットワークサービス

- DHCP ( Dynamic Host Configuration Protocol ) クライアント/サーバー/リレー
- DNS ( Domain Name System ) プロキシ、DDNS ( dynamic DNS )
- ジュニパーリアルタイムパフォーマンス監視 ( RPM ) および IP 監視
- フロー監視 ( J-Flow )
- BFD ( Bidirectional Forwarding Detection )
- TWAMP ( Two-Way Active Measurement Protocol )
- IEEE 802.3ah LFM ( Link Fault Management )
- IEEE 802.1ag CFM ( Connectivity Fault Management )

#### 高可用性機能

- Virtual Router Redundancy Protocol ( VRRP )
- ステートフルな高可用性
- デュアルボックスクラスタリング
- アクティブ/パッシブ
- アクティブ/アクティブ
- 設定同期
- ファイアウォールセッション同期
- デバイス/リンク検出

- ICU ( In-Band Cluster Upgrade )
- ダイアルオンデマンドバックアップインターフェイス
- IP 監視によるルートとインターフェイスのフェイルオーバー

#### 管理、自動化、ログ記録、通知

- SSH、Telnet、SNMP
- スマートイメージダウンロード
- Juniper CLI および Web UI
- Mist AI
  - 管理の簡素化
  - WAN Assurance
- Junos Space および Security Director
- Python、PyEz、Ansible モジュール
- Junos OS イベント、コミット、OP スクリプト
- アプリケーションおよび帯域幅の使用状況レポート
- 自動インストール
- デバッグおよびトラブルシューティングツール
- Contrail Service Orchestration を備えた ZTP

#### 高度なルーティングサービス

- パケットモード
- MPLS ( RSVP、LDP )
- CCC ( サーキットクロスコネクト )、TCC ( トランスレーショナルクロスコネクト )
- L2/L3 MPLS VPN、pseudowire
- VPLS ( 仮想プライベート LAN サービス )、NG-MVPN ( 次世代マルチキャスト VPN )
- MPLS トラフィックエンジニアリングおよび MPLS 高速再ルート

#### アプリケーションセキュリティ サービス<sup>1</sup>

- アプリケーションの可視化と制御
- アプリケーションベースのファイアウォール
- アプリケーション QoS

#### 高度な SD-WAN サービス

- APBR ( アプリケーションベースの高度なポリシーベースのルーティング )
- AppQoE ( Application Quality of Experience )
- AppQoE によるアプリケーションベースのリンク監視とスイッチオーバー

#### 脅威防御サービスおよびインテリジェントサービス<sup>1</sup>

- 侵入防御システム ( IPS )

- アンチウイルス
- アンチスパム
- カテゴリー/レピュテーションベースの URL フィルタリング
- ボットネット ( コマンド&コントロール ) からの保護
- GeolP をベースにした適応型ポリシー適用
- Juniper Advanced Threat Prevention によるゼロデイ攻撃の検出とブロック
- 適応型脅威プロファイリング
- 暗号化されたトラフィックのインサイト
- ジュニパー SecIntel が脅威インテリジェンスを提供する

<sup>1</sup>高度なセキュリティサービスサブスクリプションライセンスとして提供されます。

#### ハードウェアの仕様

##### ネットワーク接続

- 修正済み I/O : 6 x 10/100/1000 BASE-T +4 つの SmallForm-Factor プラガブルトランシーバー ( SFP トランシーバー )
- I/O スロット : SRX シリーズ Mini-PIM x 2、ギガビットバックプレーン物理インターフェイスモジュール ( GPIM ) または複数の GPIM と XPIM の組み合わせ x 6
- サービスとルーティングエンジンスロット : x
- WAN/LAN インターフェイスオプション : 注文情報を参照
- PoE ポートの最大数 ( 一部の SRX シリーズモデルでは PoE はオプション ) 最大 40 個の 802.3af ポート、最大 247 W
- USB : 2

##### フラッシュとメモリ

- メモリ ( DRAM ) : 4 GB
- メモリスロット : DIMM x 2
- フラッシュメモリ : 8 GB、CF 内部
- 外部ストレージ用の USB ポート : 0

##### 寸法と電源

- 外形寸法 ( 幅 x 高さ x 奥行き ) 44.4 x 8.8 x 46.2 cm ( 17.5 x 3.5 x 18.2 インチ )
- 重量 ( デバイスおよび電源 ) : 21.96 ポンド ( 9.96 kg ) ( インターフェイスモジュールなし、1 電源 )
- ラックマウント型 : はい、2 U
- 電源(AC): 100-240 VAC、シングル 645W またはデュアル 645W
- PoE の最大電力 : 247 W ( 冗長 ) または 494 W ( 非冗長 )
- 平均電力消費量 : 85 W
- 入力頻度 : 50 ~ 60 Hz
- 最大消費電力 : 7.5 A @ 100 VAC ( シングル PSU、PoE 使用時 )、10.5 A @ 100 VAC ( デュアル PSU、PoE 使用時 )
- 最大侵入電流 : 半周期の 45A

- 平均熱消費：238 BTU/時
- 最大熱消費：1449 BTU/時
- 冗長構成の電源（ホットスワップ対応）○（シングル PSU の最大容量）
- 騒音レベル（ISO 7779 標準に準拠）51.8 dB

#### 環境面、コンプライアンス、安全性の認定

- 動作温度：0～40°C（32～104°F）
- 運用しない温度：-20～70°C（4～158°F）
- 湿度（動作）：10～90%（結露しないこと）
- 湿度（動作しない）：5～95%（結露しないこと）
- 平均故障間隔（Telcordia モデル）9.6 年（冗長電源使用時）
- FCC 分類：クラス A
- RoHS コンプライアンス：○

#### パフォーマンスと拡張性

- ファイアウォールパフォーマンス（ラージパケット）2：7Gbps
- ファイアウォールパフォーマンス（IMIX）2：2 Gbps
- ファイアウォール+ルーティング Pps（64 バイト）2：700 Kpps
- ファイアウォールパフォーマンス（HTTP）3：2 Gbps
- IPsec VPN スループット（ラージパケット）1.0Gbps
- IPsec VPN トンネル：2000
- アプリケーションファイアウォール 4：2.0Gbps
- 侵入防御システム（IPS）3：800Mbps
- アンチウイルス：300 Mbps（Sophos アンチウイルス）
- 1 秒あたりの接続：27,000
- 最大同時セッション：375,000
- 最大セキュリティポリシー：8,000
- サポートされる最大ユーザー：無制限
- ルーティングテーブルサイズ（RIB/FIB）（IPv4 または IPv6）150 万/750,000
- NAT ルール：6144
- MAC テーブルサイズ：15,000
- リモートアクセス/SSL VPN（同時）ユーザー数 500
- GRE トンネル：1500
- 最大セキュリティゾーン数 96
- 仮想ルーターの最大数：128
- 最大 VLAN 数：3967
- ApplD セッション：65,000
- IPS セッション：64,000
- URL フィルタリング（URLF）セッション：64,000

#### ジュニパーネットワークスのサービスとサポート

ジュニパーネットワークスは、ネットワークの高速化、拡張、最適化を実現する高度なパフォーマンスサービスに対応するリーダーです。当社のサービスをご利用いただくと、コストを削減し、リスクを最小限に抑えながら、業務効率を最大限に高めることが可能となり、早期にネットワーク投資の価値を高めることができます。ジュニパーネットワークスは、必要なレベルのパフォーマンス、信頼性、および可用性を維持するようにネットワークを最適化することで、オペレーショナルエクセレンスを確保します。詳細については、<https://www.juniper.net/jp/ja/products.html> をご覧ください。

#### 注文情報

ジュニパーネットワークス SRX シリーズのファイアウォールのご注文や、ソフトウェアライセンス情報へのアクセスをご希望の場合は、ご購入方法ページ（<https://www.juniper.net/jp/ja/how-to-buy/form.html>）をご覧ください。

製品番号	説明
<b>SRX550M ベースシステム</b>	
SRX550-645AP-M	SRX550M ファイアウォール。4GB DRAM と 8GB CF を搭載、高さ 2 U、GPIM スロット x6、Mini-PIM スロット x2、10/100/1000BASE-T ポート x6、4GbE SFP ポート、デュアル PS スロット、ファン。247W PoE 給電の 645W AC 電源 1 個を同梱（電源コードとラックマウントキット含む）
SRX550-645DP-M	SRX550M ファイアウォール。4GB DRAM と 8GB CF を搭載、高さ 2 U、GPIM スロット x6、Mini-PIM スロット x2、10/100/1000BASE-T ポート x6、4GbE SFP ポート、デュアル PS スロット、ファン。247W PoE 電源付き 645W AC 電源 1 個を同梱（電源コードとラックマウントキット含む）
<b>SRX550M 電源とアクセサリ</b>	
SRX600-PWR-645AC-POE	SRX550M システムのスペア 645W APoE 電源ユニット。1 つは SRX550M ベースシステム（SRX550M-645AC）
SRX600-PWR-645DC-POE	SRX550M 用 645W DC 電源は、397W システム電源@12V および 248PoE 電源@50VDC を提供します。43-56VDC 入力で動作します。電源コードなし
SRX550-CHAS-M	SRX550M ファイアウォール。高さ 2U、GPIM スロット x6、Mini-PIM スロット x2、10/100/1000BASE-T ポート x6、4GbE SFP ポート、デュアル PS スロット、ファン（電源コードを含まず）
<b>SRX550M ソフトウェアライセンス</b>	
SRX550-IDP	SRX550M の侵入検出および防止 IDP（IDP）アップデート用サブスクリプション（1 年間）
SRX550-S2-AS	SRX550M の Juniper-Sophos アンチスパムアップデート用サブスクリプション（1 年間）
SRX550-W-EWF	SRX550M の JunWeb フィルタリングジュニパー Web フィルタリングアップデート用サブスクリプション（1 年間）
SRX550-S-SMB4-CS	エンタープライズ向けセキュリティサブスクリプション（SRX550M の Sophos アンチウイルス、Web フィルタリング、Sophos アンチスパム AppSecure、IDP を含む）
SRX550-ATP-1	SRX550M の Advanced Threat Prevention Cloud（Advanced Threat Prevention Cloud）の 1 年サブスクリプション
SRX550-S-AV-3	SRX550M の Juniper-Sophos アンチウイルスアップデート用 3 年サブスクリプション
SRX550-IDP-3	SRX550M IDP アップデート用 IDP アップデート用 3 年間サブスクリプション
SRX550-S2-AS-3	SRX550M Juniper-Sophos アンチスパムアップデート用 Juniper-Sophos アンチスパムアップデート用 3 年間サブスクリプション

\*UDP パケットおよび RFC2544 テスト方法に基づいたスループット値\*トランザクションサイズ 44 KB の HTTP トラフィックに基づいたスループット数

## SRX550M ファイアウォール

製品番号	説明
SRX550-W-EWF-3	SRX550M ジュニパー Web フィルタ Web フィルタリングアップデート用 Juniper Web フィルタリングアップデート用 3 年間サブスクリプション
SRX550-S-SMB4-CS-3	エンタープライズ向け SSPhos アンチウイルス、拡張 Web フィルタリング、Sophos アンチスパムアンチスパム IDP、AppSecure、SRX550M の IDP の 3 年間サブスクリプション
SRX550-ATP-3	SRX550M の Advanced Threat Prevention Cloud (Advanced Threat Prevention Cloud) の 1 年サブスクリプション
SRX550-IDP-5	SRX550M の IDP アップデート用 5 年間ライセンス
SRX550-W-EWF-5	SRX550M のジュニパー Web フィルタリングアップデート用 5 年間サブスクリプション
SRX550-S-SMB4-CS-5	エンタープライズ向けセキュリティサブスクリプション (5 年間)。SRX550M の強化 Web フィルタリング、Sophos アンチスパム、AppSecure、IDP を含む
SRX550-APPSEC-A-1	SRX550M の IPS アップデートアプリケーションセキュリティおよび IPS アップデートの 1 年間サブスクリプション
SRX550-APPSEC-A-3	SRX550M の IPS アップデートアプリケーションセキュリティの 3 年間サブスクリプション
SRX550-APPSEC-A-5	SRX550M のアプリケーションセキュリティと IPS アップデートの 5 年間のサブスクリプション
SRX550-ATP-5	SRX550M の Advanced Threat Prevention Cloud の 5 年間のサブスクリプション
リモートアクセス/Juniper Secure Connect VPN ライセンス	
S-RA3-5CCU-S-1	SW、リモートアクセス VPN - ジュニパー、5 人の同時ユーザー、標準、SW サポート、1 年間
S-RA3-25CCU-S-1	SW、リモートアクセス VPN - ジュニパー、25 人の同時ユーザー、標準、SW サポート、1 年間
S-RA3-50CCU-S-1	SW、リモートアクセス VPN - ジュニパー、50 人の同時ユーザー、標準、SW サポート、1 年間
S-RA3-100CCU-S-1	SW、リモートアクセス VPN - ジュニパー、100 人の同時ユーザー、標準、SW サポート、1 年間
S-RA3-250CCU-S-1	SW、リモートアクセス VPN - ジュニパー、250 人の同時ユーザー、標準、SW サポート、1 年間
S-RA3-500CCU-S-1	SW、リモートアクセス VPN - ジュニパー、5 人の同時ユーザー、標準、SW サポート、3 年間
S-RA3-5CCU-S-3	SW、リモートアクセス VPN - ジュニパー、5 人の同時ユーザー、標準、SW サポート、3 年間
S-RA3-25CCU-S-3	SW、リモートアクセス VPN - ジュニパー、25 人の同時ユーザー、標準、SW サポート、3 年間
S-RA3-50CCU-S-3	SW、リモートアクセス VPN - ジュニパー、50 人の同時ユーザー、標準、SW サポート、3 年間
S-RA3-100CCU-S-3	SW、リモートアクセス VPN - ジュニパー、100 人の同時ユーザー、標準、SW サポート、3 年間
S-RA3-250CCU-S-3	SW、リモートアクセス VPN - ジュニパー、250 人の同時ユーザー、標準、SW サポート、3 年間
S-RA3-500CCU-S-3	SW、リモートアクセス VPN - ジュニパー、500 人の同時ユーザー、標準、SW サポート、3 年間

## Interface Modules

製品番号	説明
SRX-GP-16GE-POE	16 ポート 10/100/1000BASE-T PoE XPIM
SRX-GP-8SFP	8 ポート GbE 銅線、ファイバー SFP XPIM
SRX-GP-DUAL-T1-E1	デュアル T1/E1 GPIM
SRX-GP-QUAD-T1-E1	クワッド T1/E1 GPIM
SRX-GP-1DS3-E3	1 ポート クリアチャンネル DS3/E3 GPIM シングル GIM スロット
SRX-MP-1T1E1-R	1 ポート T1E1、SRX320、SRX340、SRX345、SRX380、SRX550M ファイアウォール、ROHS 対応
SRX-MP-1VDSL2-R	1 ポート VDSL2 (ADSL/ADSL2+との下位互換性)、SRX320、SRX340、SRX345、SRX380、および SRX550M ファイアウォールでサポートされる MPIM フォームファクタ。RoHS 対応
SRX-MP-1SERIAL-R	1 ポート同期シリアル、SRX320、SRX340、SRX345、SRX380、および SRX550M ファイアウォールでサポートされる MPIM フォームファクタ。RoHS 対応
SRX-MP-LTE-AA	1、3、5、7~8、18~19、21、28、38~41LTE バンドの 4G/LTE MPIM サポート (アジアおよびオーストラリア向け)。SRX320、SRX340、SRX345、SRX380、および SRX550M ファイアウォールでサポート
SRX-MP-LTE-AE	1~5、7~8、12~13、30、25~26、29~30、41LTE バンドの 4G/LTE MPIM サポート (南北アメリカおよび EMEA 向け)。SRX320、SRX340、SRX345、SRX380、および SRX550M ファイアウォールでサポート
SRX-MP-WLAN-US	SRX320、SRX340、SRX345、SRX380、SRX550M ファイアウォール向け無線アクセスポイント (Wi-Fi) MPIM。規制帯域幅 (米国限定) に対応。
SRX-MP-WLAN-WW	SRX320、SRX340、SRX345、SRX380、SRX550M ファイアウォール向け無線アクセスポイント (Wi-Fi) MPIM。全世界の規制帯域幅に対応 (米国およびイスラエルを除く)
SRX-MP-WLAN-IL	SRX320、SRX340、SRX345、SRX380、SRX550M ファイアウォール向け無線アクセスポイント (Wi-Fi) MPIM。規制帯域幅 (イスラエル限定) に対応
SRX-MP-ANT-EXT	SRX シリーズプラットフォーム上の WLAN MPIM 向けアンテナ延長ケーブル

## ジュニパーネットワークスについて

ジュニパーネットワークスは、ネットワーク運用を劇的に簡素化し、エンドユーザーに最上のエクスペリエンスを提供することに注力しています。業界をリードするインサイト、[自動化](#)、[セキュリティ](#)、[AI](#) を提供する当社のソリューションは、ビジネスで真の成果をもたらします。つながりを強めることにより、人々の絆がより深まり、幸福、持続可能性、平等という世界最大の課題を解決できるとジュニパーは確信しています。

## Corporate and Sales Headquarters

Juniper Networks, Inc.  
1133 Innovation Way  
Sunnyvale, CA 94089 USA

電話番号 : 888.JUNIPER (888.586.4737)

または +1.408.745.2000

[www.juniper.net](http://www.juniper.net)

## APAC and EMEA Headquarters

日本、東京本社  
ジュニパーネットワークス株式会社  
〒163-1445 東京都新宿区西新宿 3-20-2

東京オペラシティタワー 45 階

電話番号 : 03-5333-7400

FAX : 03-5333-7401

[www.juniper.net/jp/ja/](http://www.juniper.net/jp/ja/)



Copyright 2022 Juniper Networks, Inc. All rights reserved. Juniper Networks、Juniper Networks ロゴ、Juniper、Junos は、米国およびその他の国における Juniper Networks, Inc. の登録商標です。その他すべての商標、サービスマーク、登録商標、登録サービスマークは、各所有者に所有権があります。ジュニパーネットワークスは、本資料の記載内容に誤りがあった場合、一切責任を負いません。ジュニパーネットワークスは、本発行物を予告なく変更、修正、転載、または改訂する権利を有します。